

3 資金繰りの状況

一時借入金の月別借入状況及び歳計現金の月別預入状況は、第8表のとおりです。

4月から9月までの一時借入金は、延べ26億5,400万円でした。

歳計現金の延べ預入額は6兆2,229億8,100万円で、前年度に比べ、1兆2,988億3,200万円減となりました。

第8表

一時借入金と預金

月別	一時借入金延べ借入額		歳計現金延べ預入額	
	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度
4月	(8千8百万円) 26億5千4百万円	(7億5千4百万円) 226億9百万円	(432億5千7百万円) 1兆2977億1千3百万円	(191億8百万円) 5732億5千3百万円
5月	百万円) 百万円	(2億3千9百万円) 74億1千2百万円	(192億6千2百万円) 5971億2千1百万円	(81億1千9百万円) 2516億9千6百万円
6月	百万円) 百万円	(1億2千4百万円) 37億6百万円	(510億1千1百万円) 1兆5303億3千9百万円	(643億1千 万円) 1兆9292億9千 万円
7月	百万円) 百万円	百万円) 百万円	(308億7千5百万円) 9571億2千 万円	(518億9千3百万円) 1兆6086億9千1百万円
8月	百万円) 百万円	百万円) 百万円	(244億5千5百万円) 7581億1千8百万円	(509億8千5百万円) 1兆5805億3千9百万円
9月	百万円) 百万円	(1億6千2百万円) 48億4千6百万円	(360億8千6百万円) 1兆825億7千 万円	(526億1千2百万円) 1兆5783億4千4百万円
合計	(1千5百万円) 26億5千4百万円	(2億1千1百万円) 385億7千3百万円	(340億5百万円) 6兆2229億8千1百万円	(411億3百万円) 7兆5218億1千3百万円

(注) () 内は、1日当たりの額である。

歳計現金延べ預入額は、預金の日額の積上額である。

4 県有財産と長期借入金の状況

(1) 県有財産

平成21年9月末現在の県有財産の状況は、次のとおりです。

ア 土 地

区 分	面 積		合 計
	行 政 財 産	普 通 財 産	
本 庁 舎	3万9914.97 m ²	m ²	3万9914.97 m ²
その他の行政機関	警察消防施設	26万2692.82 m ²	m ²
	その他の施設	202万4955.09 m ²	m ²
公共用財産	学 校	552万8473.00 m ²	m ²
	県 営 住 宅	186万4983.49 m ²	m ²
	公 園	158万1822.38 m ²	m ²
	その他の施設	183万9884.86 m ²	m ²
山 林	8842万3112.00 m ²	m ²	8842万3112.00 m ²
宅 地		m ²	16万2748.37 m ²
田 畑		m ²	152万8582.23 m ²
廃 川 廃 道 敷		m ²	11万2864.30 m ²
職 員 宿 舎	1397.65 m ²	m ²	64万2968.45 m ²
そ の 他		m ²	43万3088.54 m ²
合 計	1億 156万7236.26 m ²	m ²	1億 444万6090.50 m ²

イ 建 物

区 分		面 積		合 計
		行 政 財 産	普 通 財 産	
本 庁 舎		6万7282.02 m ²	m ²	6万7282.02 m ²
その他の行政機関	警察消防施設	13万5277.13 m ²	m ²	13万5274.13 m ²
	その他の施設	29万5985.34 m ²	m ²	29万5785.34 m ²
公共用財産	学 校	137万 596.03 m ²	m ²	137万 596.03 m ²
	県 営 住 宅	99万8518.94 m ²	m ²	99万8518.94 m ²
	公 園	8万2446.03 m ²	m ²	8万2446.03 m ²
	その他の施設	32万6877.50 m ²	m ²	32万6877.50 m ²
職 員 宿 舎		350.41 m ²	31万2458.71 m ²	31万2809.12 m ²
そ の 他		2080.00 m ²	5万7107.15 m ²	5万9187.15 m ²
合 計		327万9210.40 m ²	36万9565.86 m ²	364万8776.26 m ²

ウ 有価証券

区 分	現 在 高
株 券	4 億 2741 万 7 千円
社 債 債	円
貸 付 信 託 受 益 証 券	円
合 计	4 億 2741 万 7 千円

工 基 金

名 称	現 金	有 債 証 券	貸 付 金	物 品	土 地	合 計
長野県災害救助基金	9億 6669万 5千円	—	—	9053万 8千円	—	10億 5723万 3千円
長野県土地開発基金	4万 8千円	—	43億 5934万 2千円	—	—	43億 5939万 円
長野県美術品取得基金	6322万 7千円	—	—	1億 3677万 3千円	—	2億 円
長野県消費者行政活性化基金	2億 9800万 円	—	—	—	—	2億 9800万 円
長野県財政調整基金	62億 5695万 7千円	—	—	—	—	62億 5695万 7千円
長野県減債基金	731億 5729万 4千円	147億 7422万 6千円	—	—	—	879億 3152万 円
長野県地域活性化・生活対策臨時基金	17億 8920万 7千円	—	—	—	—	17億 8920万 7千円
長野オリンピック記念基金	5億 5430万 6千円	—	—	—	—	5億 5430万 6千円
長野県福祉基金	1億 1653万 9千円	27億 9058万 9千円	—	—	—	29億 712万 8千円
長野県介護保険財政安定化基金	59億 7200万 3千円	—	—	—	—	59億 7200万 3千円
長野県心身障害者扶養共済基金	2248万 3千円	3003万 1千円	—	—	—	5251万 4千円
長野県障害者自立支援対策臨時特例基金	30億 8791万 9千円	—	—	—	—	30億 8791万 9千円
長野県安心こども基金	16億 315万 8千円	—	—	—	—	16億 315万 8千円
長野県後期高齢者医療財政安定化基金	3億 1186万 5千円	—	—	—	—	3億 1186万 5千円
長野県妊婦健康診査支援臨時特例基金	13億 3885万 1千円	—	—	—	—	13億 3885万 1千円
長野県自殺対策緊急強化基金	1億 7035万 5千円	—	—	—	—	1億 7035万 5千円
長野県環境自然保護基金	3226万 1千円	8億 4201万 6千円	—	—	—	8億 7427万 7千円
長野県ふるさと雇用再生特例基金	42億 4964万 5千円	—	—	—	—	42億 4964万 5千円
長野県緊急雇用創出基金	107億 26万 7千円	—	—	—	—	107億 26万 7千円
長野県ふるさと農村活性化基金	2493万 2千円	11億 8388万 5千円	—	—	—	12億 881万 7千円
長野県中山間地域農業支援直接支払基金	1億 286万 2千円	—	—	—	—	1億 286万 2千円
長野県森林整備地域活動支援基金	3億 1316万 9千円	—	—	—	—	3億 1316万 9千円
長野県森林づくり県民税基金	3億 9126万 1千円	—	—	—	—	3億 9128万 1千円
長野県森林整備基金	2746万 3千円	13億 282万 2千円	—	—	—	13億 3028万 5千円
長野県県営林経営基金	5605万 5千円	—	—	—	—	5605万 5千円
「清水朝恵」特別支学校学習環境整備基金	42万 5千円	9857万 5千円	—	—	—	9900万 円
県立長野図書館図書充実基金	5万 円	995万 円	—	—	—	1000万 円
合 计	1116億 731万 7千円	210億 3209万 4千円	43億 5934万 2千円	2億 2731万 1千円	—	1372億 2606万 4千円

(2) 長期借入金

平成21年度起債見込額及び年度末現在高見込は次のとおりです。

平成21年度目的別起債見込額

区分		起債見込額
一般会計	普通債	819億5千6百万円
	土木	557億6千6百万円
	農林水産	69億6千5百万円
	教育	7億8千万円
	公営住宅	10億4百万円
	社会労働	10億9千5百万円
	保健衛生	64億円
	商工	1億円
	警察	22億5千7百万円
	庁舎	—
	その他	75億8千9百万円
	災害復旧債	23億2千9百万円
	土木	22億3千2百万円
	農林水産	9千7万円
	教育	—
	その他の	651億4千9百万円
	災害援護資金債	—
	減税補てん債	—
	臨時財政対策債	564億4千9百万円
	退職手当債	87億円
計		1494億3千4百万円
特別会計	母子寡婦福祉資金	—
	流域下水道事業費	16億7千7百万円
	小規模企業者等設備導入資金	8億円
	農業改良資金	1億1千7百万円
	県営林経営費	7千3百万円
	災害復旧債(県営林経営費)	—
	計	26億6千7百万円
合計		1521億1百万円

県債目的別現在高

区分		年度末現在高見込額
一般会計	普通債	1兆2409億1千4百万円
	土木	8848億4千6百万円
	農林水産	1765億3千3百万円
	教育	562億5千3百万円
	公営住宅	205億5千1百万円
	社会労働	169億2千6百万円
	保健衛生	155億1千万円
	商工	20億6千8百万円
	警察	152億1千5百万円
	行政	33億9千3百万円
	その他	496億2千万円
	災害復旧債	123億7千4百万円
	土木	120億2千8百万円
	農林水産	3億3千6百万円
	教育	1千万円
	その他の	3633億5千8百万円
	災害援護資金債	1千4百万円
	減税補てん債	397億1千2百万円
	臨時税収補てん債	56億3千1百万円
	臨時財政対策債	2759億2千6百万円
	退職手当債	223億7千6百万円
	減収補てん債	197億円
計		1兆6166億4千7百万円
特別会計	母子寡婦福祉資金	13億6千3百万円
	流域下水道事業費	318億9千5百万円
	小規模企業者等設備導入資金	71億1千8百万円
	農業改良資金	4億6千2百万円
	県営林経営費	30億6千9百万円
	災害復旧債(県営林経営費)	1百万円
	計	439億8百万円
合計		1兆6605億5千5百万円

※単位未満四捨五入のため計と内訳が一致しない箇所がある。

5 平成20年度決算の概要

(1) 決算の状況

平成20年度の一般会計の決算は、第9表から第13表までのとおりで、特別会計の決算は、第14表のとおりです。

一般会計の決算規模は、歳入総額が8,432億9,913万3,617円（前年度比0.9パーセント減）、歳出総額が8,343億7,826万7,002円（前年度比1.2パーセント減）となりました。

したがって、差引の形式収支は89億2,086万6,615円となり、これから翌年度へ繰り越した事業のための財源44億3,049万5,121円を差し引いた実質収支は、44億9,037万1,494円となりました。この実質収支の2分の1に相当する22億4,600万円は、資金積立基金条例により財政調整基金に積み立てることとしました。

歳入は、第10表のとおりです。県税は2,411億4,792万9千円で、前年度に比べ6.8パーセントの減となりました。税目別にみると第11表のとおり、経済情勢の悪化が予想を超えて厳しく、法人事業税が15.9パーセントの減となるほか、軽油引取税も14.0パーセントの減となりました。

地方交付税は、2,109億6,379万7千円で、前年度に比べ2.8パーセントの減となりました。

国庫支出金は、1,098億7,761万7千円で、前年度に比べ6.6パーセントの増となりました。

県債は、1,156億9,900万円で、前年度に比べて18.9パーセントの増となりました。

次に、歳出は、目的別に分類すると第12表のとおりです。労働費が雇用創出関係基金の積立により358.8パーセントの増、災害復旧費が平成18年災害（平成18年7月豪雨）復旧事業の完了により65.9パーセントの減のほか、公債費が3.3パーセントの減となりました。

第13表は、歳出決算額を性質別に分類したものです。

(2) 主な財政指標

本県の財政状況について、普通会計決算で主な財政指標の推移をみると、第15表のとおりです。

第 9 表

平成 20 年度 一般会計決算状況

区分	平成 20 年度	平成 19 年度
1 歳 入 総 額	8432億9913万3617円	8507億6794万7033円
2 歳 出 総 額	8343億7826万7002円	8445億 143万4657円
3 歳 入歳出差引額(1 - 2)	89億2086万6615円	62億6651万2376円
4 翌年度へ繰越すべき財源	(1) 繼続費過次繰越額	0円
	(2) 繰越明許費繰越額	44億3049万5121円
	(3) 事故繰越し繰越額	0円
	計	44億3049万5121円
5 実質収支額(3 - 4)	44億9037万1494円	29億5372万7527円
6 実質収支額のうち地方自治法第233条の 2 の規定による基金繰入額	22億4600万 円	14億7700万 円

第10表

平成20年度一般会計歳入決算額

款 別	平成20年度決算額 (A)	平成19年度決算額 (B)	比 較		構成比 (%)
			増 減 額 (A) - (B)	前年比(%) (A)/(B)	
1 県 税	2411 億 4792 万 9 千円	2588 億 7249 万 8 千円	△ 177 億 2456 万 9 千円	93.2	28.6
2 地 方 消 費 税 清 算 金	424 億 6528 万 9 千円	456 億 1370 万 3 千円	△ 31 億 4841 万 4 千円	93.1	5.0
3 地 方 譲 与 税	46 億 8540 万 5 千円	51 億 3637 万 9 千円	△ 4 億 5097 万 4 千円	91.2	0.6
4 地 方 特 例 交 付 金	40 億 7659 万 7 千円	18 億 9493 万 1 千円	21 億 8166 万 6 千円	215.1	0.5
5 地 方 交 付 税	2109 億 6379 万 7 千円	2169 億 7383 万 7 千円	△ 60 億 1004 万 円	97.2	25.0
6 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8 億 9092 万 4 千円	9 億 8818 万 1 千円	△ 9725 万 7 千円	90.2	0.1
7 分 担 金 及 び 負 担 金	31 億 3719 万 1 千円	31 億 714 万 6 千円	3004 万 5 千円	101.0	0.4
8 使 用 料 及 び 手 数 料	179 億 7882 万 5 千円	185 億 2286 万 4 千円	△ 5 億 4403 万 9 千円	97.1	2.1
9 国 庫 支 出 金	1098 億 7761 万 7 千円	1031 億 1686 万 9 千円	67 億 6074 万 8 千円	106.6	13.0
10 財 産 収 入	25 億 6382 万 2 千円	28 億 7597 万 円	△ 3 億 1214 万 8 千円	89.1	0.3
11 寄 付 金	6214 万 4 千円	5536 万 1 千円	678 万 3 千円	112.3	0.0
12 繰 入 金	114 億 2515 万 1 千円	154 億 9820 万 3 千円	△ 40 億 7305 万 2 千円	73.7	1.4
13 繰 越 金	47 億 8951 万 2 千円	80 億 9227 万 7 千円	△ 33 億 276 万 5 千円	59.2	0.6
14 諸 収 入	735 億 3593 万 1 千円	727 億 2072 万 8 千円	8 億 1520 万 3 千円	101.1	8.7
15 県 債	1156 億 9900 万 円	972 億 9900 万 円	184 億 円	118.9	13.7
合 計	8432 億 9913 万 4 千円	8507 億 6794 万 7 千円	△ 74 億 6881 万 3 千円	99.1	100.0

第 11 表

県 税 決 算 額 調

区分 税目	平成 20 年度		平成 19 年度		前年対比 (%)	
	決算額	構成比	決算額	構成比	20/19	19/18
個人県民税	705億8652万6813円	29.3	678億5044万2108円	26.2	104.0	181.0
法人県民税	114億9852万5654円	4.8	143億2683万3339円	5.5	80.3	110.2
県民税利子割	24億1704万5162円	1.0	24億 145万9446円	0.9	100.6	131.9
個人事業税	19億1817万3494円	0.8	19億2822万8342円	0.7	99.5	102.3
法人事業税	611億5465万6783円	25.4	726億7539万6686円	28.1	84.1	106.6
地方消費税	217億1025万5919円	9.0	222億6876万2509円	8.6	97.5	92.5
不動産取得税	58億6483万1850円	2.4	62億2038万9872円	2.4	94.3	106.9
県たばこ税	38億6848万7129円	1.6	41億 909万6103円	1.6	94.1	98.9
ゴルフ場利用税	11億9723万1000円	0.5	12億2958万6900円	0.5	97.4	100.6
自動車税	346億4623万2305円	14.4	355億9319万5173円	13.8	97.3	98.8
鉱区税	573万 400円	0.0	657万2800円	0.0	87.2	104.1
固定資産税	4億4777万1000円	0.2	2804万5500円	0.0	1,596.6	11.7
自動車取得税	70億8727万8600円	2.9	84億5104万 400円	3.3	83.9	95.7
軽油引取税	186億5868万3536円	7.7	216億9434万9867円	8.4	86.0	99.5
狩猟税	8574万9200円	0.0	8890万2900円	0.0	96.5	89.6
料理飲食等消費税	0円	0.0	0円	0.0	—	—
特別地方消費税	3万 円	0.0	19万5605円	0.0	15.3	5.1
合 計	2411億4792万8845円	100.0	2588億7249万7550円	100.0	93.2	115.2
現年課税分	2396億2758万8409円	99.4	2576億6349万1496円	99.5	93.0	115.3
滞納繰越分	15億2034万 436円	0.6	12億 873万6054円	0.5	125.8	109.3

第12表

平成20年度一般会計歳出決算額

款 別	平成20年度決算額 (A)	平成19年度決算額 (B)	比 較		構成比 (%)
			増 減 額 (A) - (B)	前年比(%) (A)/(B)	
1 議 会 費	14 億 3955 万 3 千円	14 億 3423 万 4 千円	531 万 9 千円	100.4	0.2
2 総 務 費	389 億 1168 万 7 千円	358 億 8751 万 6 千円	30 億 2417 万 1 千円	108.4	4.7
3 民 生 費	918 億 1188 万 6 千円	843 億 6848 万 9 千円	74 億 4339 万 7 千円	108.8	11.0
4 衛 生 費	185 億 737 万 3 千円	162 億 7791 万 8 千円	22 億 2945 万 5 千円	113.7	2.2
5 労 働 費	94 億 7440 万 8 千円	20 億 6507 万 3 千円	74 億 933 万 5 千円	458.8	1.1
6 環 境 費	30 億 9243 万 2 千円	70 億 3713 万 8 千円	△ 39 億 4470 万 6 千円	43.9	0.4
7 農 林 水 産 業 費	442 億 2282 万 5 千円	423 億 7693 万 8 千円	18 億 4588 万 7 千円	104.4	5.3
8 商 工 費	683 億 3650 万 円	657 億 8872 万 6 千円	25 億 4777 万 4 千円	103.9	8.2
9 土 木 費	1159 億 7171 万 円	1256 億 2907 万 1 千円	△ 96 億 5736 万 1 千円	92.3	13.9
10 警 察 費	440 億 1915 万 4 千円	437 億 5162 万 1 千円	2 億 6753 万 3 千円	100.6	5.3
11 教 育 費	2004 億 1919 万 3 千円	2037 億 8252 万 4 千円	△ 33 億 6333 万 1 千円	98.3	24.0
12 災 害 復 旧 費	45 億 1167 万 7 千円	132 億 1730 万 6 千円	△ 87 億 562 万 9 千円	34.1	0.5
13 公 債 費	1372 億 4053 万 5 千円	1419 億 9339 万 2 千円	△ 47 億 5285 万 7 千円	96.7	16.4
14 諸 支 出 金	564 億 1933 万 4 千円	608 億 9148 万 9 千円	△ 44 億 7215 万 5 千円	92.7	6.8
15 予 備 費	—	—	—	—	—
計	8343 億 7826 万 7 千円	8445 億 143 万 5 千円	△ 101 億 2316 万 8 千円	98.8	100.0

※ 「6環境費」は、平成19年度は「生活環境費」

第13表

平成20年度一般会計性質別決算額

区分	平成20年度		平成19年度		比較	
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	増減額 (A) - (B)	前年比 (%) (A)/(B)
1 納入金等	5430億 6388万 6千円	65.1	5336億 1531万 5千円	63.2	94億 4857万 1千円	101.8
(1) 人件費	2656億 2240万 1千円	31.8	2713億 2083万 2千円	32.1	△ 56億 9843万 1千円	97.9
(2) 物件費	241億 624万 5千円	2.9	244億 5522万 5千円	2.9	△ 3億 4898万 円	98.6
(3) 維持補修費	18億 1763万 7千円	0.2	20億 2854万 8千円	0.2	△ 2億 1091万 1千円	89.6
(4) 扶助費	129億 334万 9千円	1.6	125億 7284万 2千円	1.5	3億 3050万 7千円	102.6
(5) 補助費等	1577億 8452万 7千円	18.9	1587億 8114万 3千円	18.8	△ 9億 9661万 6千円	99.4
(6) 積立金	181億 990万 8千円	2.2	22億 1604万 8千円	0.3	158億 9386万 円	817.2
(7) 出資金	1億 5415万 8千円	0.0	5283万 円	0.0	1億 132万 8千円	291.8
(8) 貸付金	625億 6566万 1千円	7.5	621億 8784万 7千円	7.4	3億 7781万 4千円	100.6
2 投資的経費	1519億 6178万 1千円	18.2	1663億 4809万 3千円	19.7	△ 143億 8631万 2千円	91.4
(1) 普通建設事業費	1474億 3215万 3千円	17.7	1527億 5571万 4千円	18.1	△ 53億 2356万 1千円	96.5
補助事業費	652億 8922万 7千円	7.8	685億 2106万 9千円	8.1	△ 32億 3184万 2千円	95.3
単独事業費	571億 4400万 6千円	6.9	602億 7234万 4千円	7.1	△ 31億 2833万 8千円	94.8
国直轄事業負担金	249億 9892万 円	3.0	239億 6230万 1千円	2.9	10億 3661万 9千円	104.3
(2) 災害復旧事業費	45億 2962万 8千円	0.5	135億 9237万 9千円	1.6	△ 90億 6275万 1千円	33.3
補助事業費	44億 9344万 4千円	0.5	130億 4773万 7千円	1.5	△ 85億 5429万 3千円	34.4
単独事業費	3618万 4千円	0.0	1億 6956万 9千円	0.0	△ 1億 3338万 5千円	21.3
国直轄事業負担金	円		3億 7507万 3千円	0.0	△ 3億 7507万 3千円	皆減
(3) 失業対策事業費	円		円		円	-
補助事業費	円		円		円	-
単独事業費	円		円		円	-
3 公債費	4288万 7千円	0.0	3663万 円		625万 7千円	117.1
4 繰出金	1393億 971万 3千円	16.7	1445億 139万 7千円	17.1	△ 51億 9168万 4千円	96.4
5 繰上充用金	円		円		円	-
合計	8343億 7826万 7千円	100.0	8445億 143万 5千円	100.0	△ 101億 2316万 8千円	98.8

第14表

平成20年度特別会計決算額

会計名	決算額		翌年度へ繰り越すべき財源 (C)	支出歩合 (%)	差引額 (A) - (B) - (C)
	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)			
公債費	2326億6220万3千円	2326億6220万3千円	円	100.0	0円
市町村振興資金貸付金	11億1442万7千円	10億8761万6千円	円	97.6	2681万1千円
母子寡婦福祉資金貸付金	4億8906万円	2億8197万1千円	円	57.7	2億708万9千円
心身障害者扶養共済事業費	4億5857万6千円	4億4640万3千円	円	97.3	1217万3千円
流域下水道事業費	117億3078万5千円	108億9662万7千円	1億9226万8千円	94.5	6億4189万円
小規模企業者等設備導入資金	12億3730万2千円	4億5068万3千円	円	36.4	7億8661万9千円
農業改良資金	8億1469万1千円	5億6866万6千円	円	69.8	2億4602万5千円
漁業改善資金	85万1千円	46万5千円	円	54.6	38万6千円
県営林経営費	3億6945万5千円	3億3248万1千円	円	90.0	3697万4千円
林業改善資金	4億6846万7千円	1億2997万7千円	円	27.7	3億3849万円
計	2493億4581万4千円	2468億5709万2千円	1億9226万8千円	99.1	22億9645万7千円

第 15 表

財政分析指標（普通会計決算）

	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成17年度
歳 入 総 額	8263 億円	8376 億円	8331 億円	8532 億円
歳 出 総 額	8157 億円	8292 億円	8199 億円	8352 億円
義務的経費／歳出総額	50.9 (47.2)	51.3 (47.4)	52.8 (47.8)	51.5 (48.4)
投資的経費／歳出総額	17.7 (15.2)	19.0 (16.3)	18.1 (17.7)	19.3 (18.9)
積立金現在高	554 億円	440 億円	527 億円	519 億円
県債残高	1兆 5019 億円	1兆 4966 億円	1兆 5090 億円	1兆 5468 億円
標準財政規模	4779 億円	4763 億円	4808 億円	4606 億円
基準財政需要額	4206 億円	4207 億円	4289 億円	4114 億円
基準財政収入額	2119 億円	2054 億円	1994 億円	1764 億円
財政力指数	0.48560	0.46057	0.42777	0.39851
経常収支比率	93.4 (93.9)	95.4 (94.7)	92.1 (92.6)	91.9 (92.6)
実質公債費比率	15.9 (12.8)	17.3 (13.5)	19.2 (14.7)	20.1 (14.9)
実質赤字比率	—	—		
連結実質赤字比率	—	—		
将来負担比率	221.4 (219.3)	220.4 (222.3)		

(注) 1 () 内は全国平均

2 「標準財政規模」、「基準財政需要額」、「基準財政収入額」、「財政力指数」
交付税算定上の理論的な額、数値

* 標準財政規模：標準的な一般財源の規模

(標準的な地方税収入+地方譲与税等+普通交付税)

* 基準財政需要額：標準的な行政に必要な一般財源の規模
(単位費用×測定単位×補正係数)

* 基準財政収入額：標準的な地方税収入の一定割合

(標準的な地方税収入×75/100+地方譲与税等)

* 財政力指数（3か年平均）：基準財政収入額/基準財政需要額

3 「経常収支比率」

財政構造の弾力性をみる比率

経常経費(人件費、公債費等)充当一般財源/経常一般財源

4 「実質公債費比率」（3か年平均）

地方債の許可の基準となる比率で、18%以上で許可制、25%以上で一定の起債制限

※平成20年度欄の数値（15.9）は、平成21年度として公表している。

	(地方債の元利償還金 + 準元利償還金) － (特定財源 - 元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)
	標準財政規模 - (元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額)
5 「実質赤字比率」	<hr/>
	一般会計等の実質赤字額 標準財政規模
6 「連結実質赤字比率」	<hr/>
	連結実質赤字額 標準財政規模
7 「将来負担比率」	<hr/>
	将来負担額 - (充当可能基金額 + 特定財源見込額 + 地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額)
	標準財政規模 - (元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)